

特別委員会報告

岩国基地関連対策特別委員会

★航空機騒音対策の推進

集中的な飛行訓練の緩和や夜間等の運用時間帯への配慮、訓練の事前通知や滞在状況に関する情報提供、そして国による騒音対策の拡充等を、今後も引き続き政府に対し強く求めていく必要がある。



久保雅己委員長

★新たな交付金制度を獲得

『米空母艦載機部隊配備特別交付金』

住民生活の利便性の向上や産業振興、医療、教育、子育て等の施策に活用され、年間約1億5,600万円、2036年度までの交付が約束されました。

★対外活動

再編関連特別地域整備事業（県交付金）を活用した地域固有の状況に応じた支援を講じられるよう、岩国基地問題議員連盟連絡協議会に対し要望書を提出しました。

地域活性化・害獣・防災対策特別委員会

★提言の内容

◇空家対策

- ・何のためにどのような効果を求めて、空家対策計画を策定するのか、方針と今後のスケジュールを明確化すること。

◇廃校活用

- ・公募の方法や運営上の課題を検証すること。
- ・小規模事業者向けの新たな仕組みづくりを検討すること。

◇地域交通

- ・地域公共交通計画の方針と今後のスケジュールを明確化すること。

◇イノシシ対策

- ・マスタープランを作成するだけでなく、実施体制の整備、優先順位の決定、実行管理の方法等を十分検討すること。
- ・イノシシ肉の加工による有効活用、捕獲者の労力削減を考えた施設の検討をすること。

◇非常時水源対策

- ・水源の拡充や運搬体制の強化について再検討すること。
- ・町民の安心のために情報共有を行い、町としての方針を確立し、目に見える形で町民に示すこと。

各特別委員会から過去2年間の活動等について、委員長より調査研究内容の報告と執行部に対し提言等が行われました。（12月5日 本会議）

行政・病院事業改革特別委員会

★提言の内容

◇役場の機構

効率的な執行体制かつ組織のスリム化を行うこと。

◇温浴施設等の見直し

竜崎温泉のプールやウインドパーク等、休止している施設は有効活用ができるよう早急に具体的な検討に入ること。

◇未利用財産の処分計画

使用していない建造物や遊休地は広く町内外に公表し、売却や貸付等、早急に処分計画を策定すること。

その際は町ホームページや町広報誌を活用し、積極的な情報発信に努めること。

◇病院事業の再編計画

民間とのすみ分けを行い、再編計画の早期見直しを図ること。

職員の意識改革を図り、持続可能な地域医療体制を早期に構築すること。



小田貞利委員長

縦割りから脱却した仕組みづくりと意識改革に取り組み、町長直属の庁内横断的組織を早急に設置することを求めます。



田中豊文委員長